

第14回 土佐の日 2020

(令和2年10月3日実施)

開催にあたっての感染拡大防止対策

- 「土佐の日」実行委員会と施設（得月楼）との共同の取り組み
 - ・ 厚生労働省が発表している新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例を基に、高知県に合ったガイドラインや対策に組み換えをして、開催に向けて取り組んでいる。
 - ・ 感染防止対策としては資料（別紙）のとおりであるが、「3密を避ける」「換気」「消毒」「マスクの着用」を基本の四点としている。
 - ・ お客様全員の体温を検査し、受付にて体調に関する聞き取り調査を実施し、その記録を残すようにする。
 - ・ 厚生労働省の接触確認アプリ COCOA の事前ダウンロードの推奨と受付での聞き取り確認を行うようにする。
 - ・ 入り口や各部屋の前に消毒液の設置、室内の換気の対策を講じる。
 - ・ 皿鉢料理の提供ではなく、1人ずつ御重箱の料理となる「お一人様用」として提供し、グラスも複数人が口をすることのないよう「マイグラス」を準備して、グラス交換制を参加者に呼びかけお願いをする。

○ 「土佐の日」第一部シンポジウムと第二部大懇親会の留意点

- ・「飛沫感染」を防ぐために、第一部ではマスクの着用を義務化し、第二部の大懇親会では大きな声でしゃべらない、空気が滞留しないように参加者への協力も含めてお願いをして対策を講じる。
- ・「接触感染」を防ぐために、手洗いやアルコール消毒を行っていただくことで、手に付着しているウイルスを落としてもらう。返杯・献杯は禁止とし、お酌は構わないが、グラスにビール瓶やとっくりなどをつけることを避けるようコップの上から注ぐなど、接触を避ける。また、マイグラスの使用や、お酌をする際にどこかにあるビールやとっくりを取るのではなく、自分が（お酌をする用に）持っていたビールやとっくりなどで行っていただく。
- ・「感染感受性」については、現在ワクチンや治療薬もまだ開発されていないため、参加者自身の体調管理が重要である。そのため、参加者には事前に体調管理についての注意喚起を行いながら、開催前 14 日間の発熱などの有無や当日までの体調についての聞き取りを受付で行うように対策を講じる。また、当日体調不良の人、もしくは入り口の検温にて 37 度を超える人がいれば、ご説明の上、入場をご遠慮いただくようお願いをする。
- ・現在、高知県では 50 日以上高知県内の会食の場での感染者はいない。7 月上旬に県外での会食による感染者が出たため、当日は、会場の得月楼を貸し切りにし、使える部屋をすべて使い、県内参加者と県外参加者とで部屋をわけて接触を最小限に止めるようにする。
- ・これらのことはすべて、感染状況が変われば、「土佐の日」実行委員会と得月楼とで協議を行い、その時点で別の方法を考える。

○ 資料

- ① 参加者の皆さまへのお願い（次のページ）
- ② 参加者の皆さまへ事前送付する資料（7 月 11 日作成別添）より
 - ・「土佐の日」の取り組みとご来場者の皆さまへのお願い
 - ・厚生労働省の新しい生活様式の実践例
 - ・高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安

参加者の皆さまへのお願い

- ◆この度は、ご参加のお申込みを頂き、誠にありがとうございます。
開催日当日まで、また開催日当日の感染防止対策にご協力を頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。
- ◆「土佐の日」へご参加される際は、以下の①～⑨全ての感染対策を講じて頂きますようお願い申し上げます。(特に、①において来場者のマスク着用を必須とするのは、来場者とスタッフ、並びに会場の得月様様の従業員の皆さまの健康を守るためです。)
- ① 来場者全員と「土佐の日」実行委員会のスタッフ全員と会場従業員全員がマスクを着用してください。(布マスク等着用でも可)
 - ② 会場の入り口でスタッフが検温チェックを行います。37度を超える方は、入場をご遠慮頂くようお願いいたします。
 - ③ 受付で、開催14日前からの体調について聞き取りを行います。
 - ④ 来場者全員・「土佐の日」実行委員会のスタッフ全員・会場従業員全員が手洗い又は手指消毒を行ってください。
 - ⑤ 来場者・「土佐の日」実行委員会スタッフ・会場従業員・客席間の距離は1メートル以上保ってください。
 - ⑥ 可能な限りの換気と人が接触する部分の適時の消毒を行っていただくよう呼びかけていますので、ご協力をお願いします。
 - ⑦ 来場者全員・「土佐の日」実行委員会のスタッフ全員は、事前に厚生労働省公式の新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCONA)をダウンロードしておいてください。
厚生労働省開発接触確認アプリ → <http://ur2.link/QVBj>
 - ⑧ 飲食時にマスクを外す場合、大きな声での会話はご遠慮ください。
 - ⑨ 来場者全員・「土佐の日」実行委員会のスタッフ全員は、返杯や献杯の行為は禁止といたします。

【土佐の日にご参加のお客様へ】新型コロナウイルス感染拡大防止のために

「土佐の日」の取り組みと ご来場の皆さまへのお願い

【入館及び館内での移動について】



参加者全員のマスク着用にご協力ください。
お持ちでないお客様は受付でお申し出ください。
1枚10円で販売しています。

【受付では】



入り口で実施する検温にご協力ください。
37℃以上の発熱のあるお客様には入場をご遠慮いただいております。

【ご宴会では】



一定距離の間隔を空けてお話しください。
お客様同士が、離れてお座りいただくようお席もご準備させていただいております。



来場時のアルコール消毒にご協力ください。
会場の入り口や各部屋の近辺に消毒液を設置しています。



受付で問診票の記入にご協力ください。
開催前14日間の発熱の有無や当日の体調管理についてサインしてください。



体調が悪くなった時には必ずお申し出ください。
会の途中で発熱や体調不良を感じたら直ぐにスタッフまでお申し出ください。

【「土佐の日」での感染症の防止策として】



返杯・献杯の禁止

ご宴会内でのグラスの共有や返杯や献杯などの回し飲みは控えてマイグラスをお楽しみください。



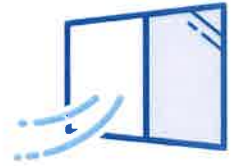
館内すべての施設を貸切営業にしています

「土佐の日」イベントの参加者のみ当日会場に入場ができるようにしています。



皿鉢料理を個別の御重箱料理に変更

「お一人様用」の食事に変更して、複数人が取り分けることのないようにしています。



施設内換気の励行

密閉を避けるため、定期的に会場内を換気するとともに、問題のない箇所は窓を常に開放して換気を励行します。



スタッフは全員マスク着用が義務です。

「土佐の日」実行委員会、並びに得月樓の従業員全員マスクを着用してお客様をお出迎えする準備が整っています。



席の間引き設置を行っています

各部屋ごとの人数制限を行いお客様同士の距離を確保しています。



手指の消毒の徹底

「土佐の日」実行委員会のスタッフ、並びに得月樓の従業員全員は、定期的に手指の消毒を行うように徹底しております。

- ① 来場者同士の大きな声での会話はお控えください。
- ② 飛沫・接触感染を防ぐために「マイグラス」をご使用ください。
- ③ 発熱や体調不良の来場者・スタッフ・従業員様すべて、当日の参加はご遠慮いただきます。
- ④ 当日「土佐の日」イベントに関わるすべての人の「マスクの着用」「消毒」「換気」の徹底と意識をして「3密を避ける」行動のご協力を宜しくお願い申し上げます。

令和2年7月11日
土佐の日実行委員会
会長
小川 雅弘



「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
 - 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
 - 外出時や屋内でも会話をするとき、**人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する**。ただし、**夏場は、熱中症に十分注意する**。
 - 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
 - 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に洗う**（手指消毒薬の使用も可）。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒** 咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に） 身体的距離の確保
- 「**3密**」の**回避（密集、密接、密閉）**
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人との間隔をもしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

イベント等への参加

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 時差通勤でゆったりと オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成

高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安

| 判断指標 ※1 | ステージ | ゼロ（緑） | 注意（黄） | 警戒（オレンジ） | 特別警戒（赤） |
|------------|---|--|--------------------------|------------------|------------------------------|
| | 直近7日間新規感染者数 (直近7日間の人口10万人あたりの新規感染者数) | 0名 (0名) | 1名以上 (1名未満) | 7名以上 (2名未満) | 14名以上 (2名以上) |
| | 病床稼働率 | 10%未満 | 10%以上 | 30%以上 | 50%以上 |
| 対応方針 | 共通事項 | <input type="checkbox"/> 「新しい生活様式」等の実践 (例) ・身体的距離(1~2m)の確保 ・咳エチケット ・食事は大皿は避けて料理は個々に ・テレワークやローテーション勤務 <input type="checkbox"/> 各店舗における適切な感染対策の徹底 | | | |
| | 国の専門家会議の地域区分 | ③感染観察 | | ②感染拡大注意 | ①特定(警戒) |
| | 外出 | 「3密」の徹底回避 | | 夜間や休日の外出自粛の検討・実施 | 昼夜を問わない不要不急の外出自粛の検討・実施 |
| | 休業等の要請 | — | — | — | 一定の業種 ※2 の休業、営業時間短縮の要請の検討・実施 |
| | 会食 | (共通事項に留意) | 小規模グループかつ短時間で | | 家族以外での会食を控える |
| | イベント等 ※3 | 国の基本的対処方針に基づき対応 | 100人超の開催・参加自粛 | 50人超の開催・参加自粛 | 開催・参加自粛 |
| | 県立学校 | 各福祉保健所管内の感染状況等を踏まえて判断 ※4 | | | |
| | 県立施設 | 開館 | | 屋内施設の休館を検討 | 休館 |
| | 他県との往来 | 国の基本的対処方針に基づき対応 ※5 | 全国の感染状況と感染拡大のリスク等を踏まえて判断 | | |

- ※1 判断指標とする直近7日間の新規感染者数に加えて、感染経路不明の新規感染者の状況を考慮し総合的にステージを判断する。また、局所的なクラスターや院内感染については、上記判断指標は適用せず、感染拡大のリスクを事例ごとに個別に判断するものとする。
- ※2 休業等を要請する「一定の業種」については、県内の感染事例や国の基本的対処方針を考慮して決定するものとする。
- ※3 イベント等については、大まかな目安であり、参加人数のほか、施設の収容定員に対する参加人数の比率、屋内外の別を考慮して総合的に判断するものとする。
- ※4 県立学校については、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づき、福祉保健所管内の感染状況等を踏まえた県教育委員会独自の基準に基づき、休業等を判断するものとする。
- ※5 5/31までは「不要不急の他県との往来自粛」とする。6/1~6/18は北海道、首都圏の一部との往来自粛とする。6/19以降は往来自粛を段階的に解除する予定。